

観光振興を外国人の視点で

—留学生を観光サポーターに委嘱—

新名神高速道路を活用した観光戦略に取り込む「こうかブランドマネジメント会議」(B M会議)が、外国人の視点を観光振興に活かそうと、このたび留学生を観光サポーターとして委嘱しました。

委嘱されたのは、県内の三大学に在籍する韓国、中国、マレーシア出身の5名の留学生です。1月26日に開催されたB M会議の定例会議で、大橋会長から一人ひとりに委嘱状が交付されたあと、留学生からは「甲賀市の観光振興に役立つように頑張ります」と意気込み

が述べられました。

任期は平成25年3月31日までで、今後ブログ等を活用し、当市の観光の魅力や新名物についての提言、また、外国人観光客の受け入れ環境を検証するなど、日本人にはない着眼点で助言を行います。

サポーターは、2月18日(土)に開催される「甲賀市観光ビジネススマッチングフェア」にも出席する予定です。

留学生観光サポーターの皆さん



よん はん 朴 耀韓さん(韓国・24歳・男)
立命館大学経営学部 1回生



わう し かん 汪 泗欽さん(中国・21歳・男)
立命館大学経営学部 1回生



わう るい 王 瑩さん(中国・22歳・女)
滋賀県立大学 人間文化学部 2回生



りょう げん 梁 源さん(中国・22歳・女)
龍谷大学国際文化学部 1回生



ムハマド イザト ビン サムスディン MUHAMMAD IZZAT BIN SAMSUDINさん(マレーシア・21歳・男)
立命館大学理工学部 3回生

問い合わせ 観光戦略推進室 観光戦略推進係
☎65-0708 ☎63-4087

体育指導委員のコーナー

みんなでスポーツ

スポーツのことなら体育指導委員に!

引連盟の方を講師に迎えての「綱引き」の3つの実技研修を行いました。
スポーツを行う目的が多様化するなど、スポーツを巡る状況が大きく変化していることを踏まえ、スポーツ振興法が50年ぶりに改正されスポーツ基本法となりました。私たち体育指導委員もスポーツ推進委員という名称に変わりました。スポーツ基

滋賀県 スポーツ推進委員研修会

とつだけの体操、障がいのある方もない方も一緒に楽しめる「ふうせんバレーボール」、また滋賀県綱

昨年11月27日、滋賀県スポーツ推進委員の第1地区研修会が、甲賀市で開催され、湖西、湖南地区の8市から130名を超える参加者が一堂に集いました。

午前中は、びわこ成蹊スポーツ大学の志賀充先生をお迎えし、「指導者の知ってほしい身体のこと」と題した、実演を交えた講演を受け、スポーツを指導する上での知識を高めました。

午後は甲南体育館で、甲賀市スポーツ推進委員が考案した準備体操「世界にひ



▲ふうせんバレー研修の様子

本法の基本理念のひとつに、「地域の方々」と協力し、スポーツを身近に親しむことが

できるようにすることともに、地域の全ての世代の人々の交流を促進する」とあり、事業実施に係る調整役として、私たちスポーツ推進委員の役割も明文化されました。

今回の研修をはじめ、今後も楽しんで運動できるニュースポーツなどの研修を積み重ねて、住民のみなさんに親しみやすいスポーツ推進委員となれるよう努力していきますので、ぜひ気軽に声をお掛けください。

文化スポーツ振興課 スポーツ振興係
☎86-80023 ☎86-83380



ヘルスアップ通信

「食品購入時、栄養成分表示参考にしていますか？」

～平成21年度 滋賀の健康・栄養マップ調査結果より～

食事の形態が変わり、食事が「便利さ」や「経済性」を優先する傾向から外食や中食*の利用が増えています。

販売されている食品の栄養成分表示を見て選ぶ習慣をつけて、健康管理に活用しましょう。

*「中食」：市販の弁当や惣菜等、そのまま食事として食べられる状態に調理された食品の総称

★ 栄養成分表示例 ★

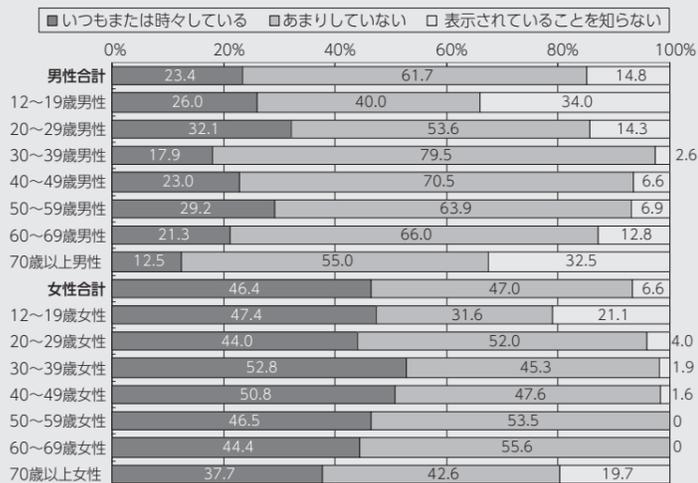
【洋風弁当】(ハンバーグ弁当1食)

エネルギー	977Kcal	← 分量(100g当たり・1袋当たり・1食当たりなど)
たんぱく質	32.4g	
脂質(脂肪)	32.4g	
炭水化物	130.8g	
ナトリウム	—mg	
(食塩相当量)	4.2g	

※食塩相当量無表示の場合
塩分(食塩相当量)(g)
=食品中のナトリウム量(mg)
×2.54÷1000

※洋風弁当はおかずの中心が肉やフライのため脂質が多く、高エネルギーです。主食(ごはん・麺等)の量を調整したり、脂質が多い主菜(ハンバーグやから揚げ)の量を調整しましょう。野菜料理をチェックし、少ない時は野菜を増やしましょう。

栄養成分表示を参考にしていますか



調理や外食や食品購入時に、栄養成分表示を参考にしているのは、男性の約1/4、女性の約1/2です。

問い合わせ 健康推進課 健康政策係
☎65-0703 ☎63-4591

甲賀流 リサイクル術



～廃食油と廃プラスチック類は市内で有効にリサイクルされています～

資源ごみのリサイクルといえば、空き缶、ペットボトル、古紙類などを思い浮かべるでしょう。しかし、意外に知られていないのが廃食油のリサイクル方法です。集められた廃食油は、一本ずつ食用以外の油が混ざっていないか確認します。食用以外の油が少しでも混ざると、せっかく分別していただいた他の廃食油もリサイクルできなくなるからです。その後、専用の機械にてBDF(バイオディーゼル・フューエル)が作られます。このBDFはごみ収集車の燃料として使われており、限りある化石燃料の代替エネルギーとして大いに役立っています。

また、廃プラスチック類も別の形で代替エネルギーとして利用されています。集められた廃プラスチック類は手選別された後、固形燃料のRPF(リ

ヒューズ・ペーパーアンドプラスチック・フューエル)として生まれ変わり、製紙会社に販売されます。しかし、現在のところ収集した廃プラスチック類の約3割がリサイクルできないもの(不純物)として取り除かれています。これは、食べ物や土などの汚れが付着している場合が多いためです。廃プラスチック類であっても、汚れが落ちないものは燃えるごみとして処分してください。

廃食油も廃プラスチック類も市内のリサイクル施設でリサイクルされています。資源の有効利用のため、今後ともごみの分別をよろしく願います。

問い合わせ 生活環境課 廃棄物対策係
☎65-0690 ☎63-4582